

河川事業 一級河川揖保川水系菅野川 (継続:再評価〔第1回〕)

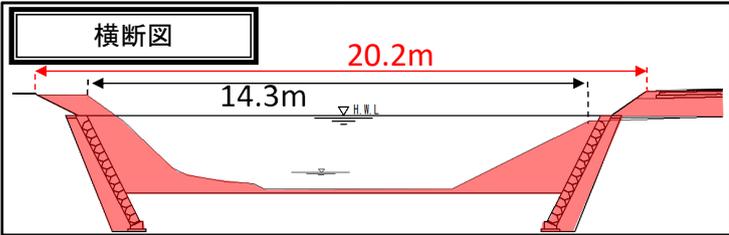


事業概要および進捗状況

工区	事業区間	整備内容	計画規模	今回評価時点	前回評価時点
揖保川水系 菅野川	宍粟市山崎町木谷～市場	護岸 河床掘削 井堰改築	1/3	事業費	6億円
				残事業費	4.5億円
				進捗率	25%
				完了予定年度	R8

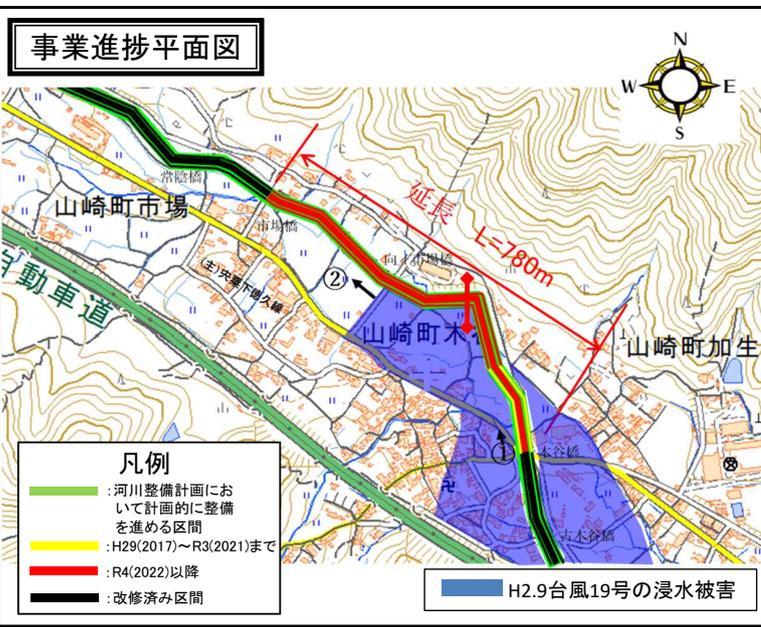
河川整備計画策定年度	令和1年度
前回評価年度	令和1年度
再評価年度	令和3年度

河川整備計画に位置づけられた全ての事業によるB/C	13
---------------------------	----



事業の目的、必要性・優先性

目的	①昭和51年9月の洪水と同規模の洪水に対し、浸水被害を軽減させる。
必要性 優先性	①目標流量180m ³ /sに対し、現況流下能力はおよそ50m ³ /sであり、治水安全度が不足している。 ②人家連担区域に大きな浸水被害が想定される。



現況写真



工程表

菅野川	事業内容	年度							
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
	測量・設計	■							
	護岸	■	■	■	■	■	■	■	■
	井堰改築			■	■	■	■	■	■
	河床掘削		■	■	■	■	■	■	■

進捗状況

進捗状況	事業進捗状況・予定	整備効果
全体 (R2～R8)	【事業費＝6億円】 整備延長 L=780m 整備概要 護岸、河床掘削、井堰改築	昭和51年9月の洪水と同規模の洪水に対し、浸水被害を軽減させる。
整備計画策定～再評価まで (H29～R3)	【事業費＝1.5億円】 ・護岸	流下能力の向上
今後予定 (R4～R8)	【事業費＝4.5億円】 ・護岸、河床掘削 ・井堰改築1基	昭和51年9月の洪水と同規模の洪水に対し、浸水被害を軽減させる。

再評価の経緯・結果

再評価に至る経緯等	鮎の稚魚に影響を与える4月～5月の施工を回避するため、事業の進捗に遅れが生じている。これに伴い、完成予定をR8年度に延伸する。
再評価の結果	事業の必要性は事業採択時から変わっておらず、地域住民の安全安心な生活環境を確保するため、事業を継続する必要がある。